



たづがね (鵲が音)

「笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい」の西北台っ子

2学期也大詰め いよいよ師走

1年間で一番長い学期である2学期が、あと3週間あまりとなりました。学校では2学期の学びの定着の確かめとまとめを行う時期になっています。単元ごとのテストに加え、まとめのテストが行われます。今年度は先日27日(水)に校内学力調査を行いました。これは、「子どもの学習状況の定着を確かめる」と「教師が授業を改善する」ためのねらいがあります。今年度は、「学びタイム」という子どもが学習方法を選択できる時間を設定し、個(自分の力で解く、考えるなど)あるいは協働(自分の考えと友達の考えを比べたり、確かめたりするなど)で学習を進められるスタイルを授業の中に入れ込むことを学校研究として取り組んでいます。子どもが自己選択や自己決定できる場を設ける中で、学びを自分ごととして捉えた学習につなげてほしいと考えています。探究したり、多面的な考え方に触れたり、「1+1=2」だけでなく「?+?=2」を考えたり、ゆくゆくは社会で求められるであろう「?+?=？」を考えたりしていく素地を小学校教育で育成していきたいと考えています。

緑の少年団募金 ご協力ありがとうございました

教育ウィーク期間中に6年生主体で募金活動を行いました。来校された皆様にお声をかけさせていただきましたところ、快く募金していただきましてありがとうございました。期間中に集まりました募金については、活動団体の方へ振り込ませていただきました。



非常食完備完了

10月24日の臨時総会にてPTA会長より提案がありました災害時に学校で待機した場合の非常食の準備が完了しました。

1人分500mlの水、
ライスクッキー1箱
(8枚入り)、携帯お
にぎり(お湯または水を
注ぐだけ)です。



【Yahoo ニュース 11/17(日) 17:30 配信】

元メジャーリーガーのイチローさん、岐阜高校(今年で創立151周年を迎え、青山学院と並び“最古の野球部”として知られる。毎年東大合格者を輩出している有数の進学校)で2日間の野球の指導後に野球部員に贈った金言(以下の四角囲み)

みんなやっぱり頭いいんだなって、この2日間ですごく思った。賢い、勉強ができるだけじゃなくて、人が言ったことを、まず真摯に聞く姿勢をもっているし、それを噛み砕く能力、形にする能力がすごく高いと思う。これはもう野球だけにとどまらない。可能性をすごく感じました。

社会に出た時に、目標に向かって自分なりに頑張った経験ってすごくいきると思うんだよね。自分なりに頑張ってきた蓄積っていうのは必ず役に立って、上司に対する耐性というのかな、それはみんな野球を一生懸命やっていると、もう自然にできていると思います。今度、みんなが上司の立場になった時に、部下の人たちに対してね、ダメなことはダメだと、いいことはいい。そうやって導いてあげられる、そういう人材になれるんじゃないかなって期待をすごくしたんだよね。野球も頑張る。勉強も同じように頑張る。それができるんじゃないかと思いました。こういう空気感は初めてかもしれない。僕にとってもすごい刺激になりました。高校生を見る目は、みんなに会って少し変わるかも、それくらいのインパクト。とにかく期待しています、頑張ってください。

「いい報告を待っていますから、野球も、その後もね」と締めた。

甲子園を目指し取り組んでいる高校球児に、その先を見据えて贈った言葉には、よりよく成長するために大切にすべき内容を感じとることができたのではないのでしょうか。「野球」を今自分が「頑張っていること」に置き換えて考えてみてください。(40年ほど前、私も甲子園を目指した高校球児の一人でした)

